

報道関係者各位

会社名 日本情報クリエイト株式会社
住所 宮崎県都城市上町13街区18号
代表者名 代表取締役 社長 米津健一
(コード番号：4054)
問い合わせ先 取締役 管理部長 瀬之口直宏
TEL：0986-25-2212

官民連携による国内生成AI投資強化を受けて 不動産DXに向けた研究開発を促進

不動産テックを推進する日本情報クリエイト株式会社（本社：宮崎県都城市、以下「日本情報クリエイト」証券コード：4054）は、これまで海外のサービス（「Chat（チャット）GPT」等）利用が中心であった生成AIについて、政府の官民連携による国内生成AI投資強化の発表を受けてデータ戦略部門に新たにチームを組成、不動産DXに向けて研究開発を促進することを発表いたします。

■ 官民連携による国内生成AI投資強化

対話型AI（人工知能）「Chat（チャット）GPT」に代表される生成AIについては、海外のサービスを中心にビジネス領域や自治体等で活用されておりますが、その利便性の高さとともに、情報漏えいなどのリスクも指摘されており、一部の地域では利用が禁止されるなど慎重な対応が求められております。そのような中、今月下旬に官民連携による国内生成AIの開発及び24年度中には国内法人向けに無償で提供されることが発表されました。国内生成AIの投資強化に関しては「新しい資本主義」実行計画にも反映される予定であり、今後より一層、国内においても技術強化が加速していくことが予想されます。

■ 当社が保有する不動産データ及び活用実績

当社はこれまでも自社で保有する不動産データを資源にデータ戦略部門にて解析、新たな付加価値を提供してまいりました。昨年末には賃貸管理データに基づく家賃推移・空室率を指数化した「CRIX」のデータ提供を開始し、大手情報ベンダーや自治体より多くのお問い合わせをいただいております。

【CRIX概要】…賃貸住宅の賃料および空室率に関する指標（インデックス）を開発、当社が保有・管理する膨大なデータ量のデータベースから算出しており、全国の各地域における、賃貸住宅の賃料、空室率の推移を時系列で把握・比較することが可能です。



■ 今後の展望

初期段階としては、顧客サポートや社内 DX 活用における研究開発を実施してまいります。

<活用イメージ>

・顧客サポート支援

｜QA チャット等、日本語を用いたユーザーサポート支援において、自然で繊細なサポートシステムを構築。顧客支援の価値向上と生産性向上を図る。(日本語ネイティブの生成 AI 活用)

・製品開発/テスト工程

｜生成 AI によるプログラムコード生成により、製品開発の効率化
｜生成 AI によるテストコードの生成により、テストの高度化と効率化

・営業コンサルティング活動

｜営業現場における、顧客への提案資料作成業務の効率化
｜各種調査業務の効率化

今後は、当社が保有する膨大な不動産データと生成 AI の活用について研究開発を促進し、不動産業界のさらなる発展に向けて進めてまいります。

■ 日本情報クリエイトについて

創業 28 年、不動産テック企業として業界に特化したクラウドサービスを提供し続けています。全国に 30 ケ所のサポート拠点をもち、各地の不動産会社へ向けて IT を活用した業務効率化を推進しています。

所在地 : 宮崎県都城市上町 13 街区 18 号
代表者 : 代表取締役社長 米津 健一
事業内容 : 不動産事業者向け業務支援クラウドサービス提供
上場市場 : 東証グロース (証券コード: 4054)
URL : <https://www.n-create.co.jp/pr/ir/>

※尚、本件が当期の業績に与える影響は軽微であります。

